

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
<p style="text-align: center;"><b>1</b></p> <p style="text-align: center;"><b>25 番 武 藤 正 信</b></p>	<p><b>1. 斎場建設に向けた地域協議会への説明の経過と頸北斎場の今後の方針について</b></p> <p>(1) 斎場建設に向けて地域協議会へ説明しているが、頸北斎場に関する地域協議会の反応や自主的審議事項として自主的に調査していることをどのように捉えているのか。</p> <p>(2) こうした地域協議会の動向を踏まえ、頸北斎場の今後のあり方について、どのように考えているのか。</p> <p><b>2. 水田農業 30 年問題への対策の進捗状況について</b></p> <p>(1) 生産数量目標の配分が廃止されるが、市として需要に応じた米生産の推進のためにどのような対策を考えているか聞きたい。</p> <p>(2) 飼料米をはじめとする国の水田活用の直接支払交付金制度が廃止や縮小されると、市内の農業者に大きな影響が生じる。今後の各種交付金の見通しについて聞きたい。</p> <p>(3) 主食用米において、新潟県ではコシヒカリを主力としてきたが、他の品種の需要も高まっている中、当市における今後の作付割合などをどのように考えているか聞きたい。</p> <p><b>3. 上越地域における医師不足について</b></p> <p>(1) 安塚診療所をはじめ、当市の診療所における医師の高齢化についてどのように捉えているか。また、今後の対策について聞きたい。</p> <p>(2) 新潟労災病院の医師不足が伝えられている。今後、この病院のあり方を市としてはどう考えているのか聞きたい。</p>
順位	質 問 事 項
議席 氏名	
<p style="text-align: center;"><b>2</b></p> <p style="text-align: center;"><b>8 番 池 田 尚 江</b></p>	<p><b>1. 介護保険の報酬について</b></p> <p>(1) 平成 27 年 4 月に改正された介護保険制度により、介護報酬が平均 2.27%減額となったが、市内事業所への影響はどうか。また、市から国へ介護保険制度改正について要望などを行っているか。</p> <p>(2) 当市では、平成 27 年 4 月から新総合事業に取り組んでいるが、この成果と事業所への報酬面での影響はどうか。</p> <p><b>2. 春日山城の支城群を活かした地域づくりについて</b></p> <p>(1) 春日山城を守る支城・砦の数は、新潟県内で約 1,000 箇所以上、そのうち上越地方で約 160 箇所と日本随一といわれているが、この支城などを結び、守ってきた地域の人々や関係者が一堂に会する「えちご春日山城・支城サミット」を開催する考えはないか。また、このサミットを通じ支城や砦などを有する近隣市と共に、「義の心」を持つ一体感ある「地域づくり」を進める考えはないか聞きたい。</p>

順位	質問事項
議席氏名	
3	<p>1. 市政運営について</p> <p>(1) マスコミの報道によれば、3 選出馬の意向を固められたようだが、やはり市議会という公式な場で、市民に向け、3 期目となる市長選出馬への決意表明をする考えはないか。</p> <p>(2) 3 期目の 4 年間で上越市をどのようなまちにしたいのか。これだけ好立地であり、新幹線や高速道路だけでなく港もある。歴史・文化など多くの地域資源を生かした、夢と希望のある都市にどのようにしていくかの構想を聞きたい。</p> <p>(3) 市政運営の一番の課題は財政にあると認識している。10 数年前頃の借金体質からの脱却に大変苦慮されながら行政改革を執行された。公の施設の統廃合など市民には理解されにくい項目もあり、市長も随分悩まれたと承知しているが、そうした財政面を考えた市政運営のポイントについて聞きたい。</p> <p>(4) 県立武道館もいよいよ業者も決まり、工事も始まる。スポーツによる交流人口の拡大が期待されるが、地元経済の活性化につながる武道館周辺地域の整備について、どのような構想を持ち、その実現に向けて市としてどのような役割を果たしていくのか。</p> <p>(5) 学校の統廃合で廃校になる建物について、市民の税金を投入して建ててきた経緯から、その有効利用や再利用を市としてどのように考えているのか聞きたい。</p>
31 番 永島義雄	
順位	質問事項
議席氏名	
4	<p>1. 糸魚川大火の教訓について</p> <p>(1) 危険密集市街地は、国の基準により、県内には該当する地域はなく、糸魚川市も該当していなかった。高田や直江津の市街地は、どのような密集状況にあるのか。また、県は、糸魚川大火を受け、大火発生の危険性のある市街地を独自に選定する準備を進めており、詳細は市町村と協議して決めるとしているが、県との協議状況について聞きたい。</p> <p>2. 国宝 太刀無銘一文字 (号 山鳥毛) の取得について</p> <p>(1) 教育委員会が進めてきた「国宝謙信公太刀に関する市民講座」は、市民の理解を得るために大変有効であったと考える。太刀取得に向けては更なる意識の高揚が必要であると思うが、考えを聞きたい。</p> <p>(2) 山鳥毛の写しを埋蔵文化財センターで展示する考えはないか。</p> <p>(3) 広く市民の理解を得るため、取得後においても、寄附金、募金の受付を継続する考えはないか。</p> <p>(4) 市民講座では、学校教育で義の心を子どもたちに伝えていくべきであるとの意見があったが、学校教育における取組の現状と今後について聞きたい。</p>
12 番 小林和孝	

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;"><b>5</b></p> <p style="text-align: center;">20 番 杉 田 勝 典</p>	<p><b>1. 雪室熟成特産品の現状と今後の展開などについて</b></p> <p>(1) 市では、国の地方創生交付金を活用し、雪下・雪室野菜の生産や雪室商品の開発などを支援してきたが、これまでの状況をどのように捉え、また、地域ブランド化に向けた今後の展開や可能性をどう考えているか。</p> <p><b>2. 都市の若者の移住定住の促進について</b></p> <p>(1) 若者の U I J ターンによる移住定住に関する施策の成果はどうか。また、若者の移住定住を促進するために、全国に向けて当市を積極的にアピールするための発信力を高める必要があるのではないか。</p> <p><b>3. 認知症高齢者の実態と認知症の早期発見について</b></p> <p>(1) 認知症高齢者が増加していると聞かすが、その状況や実態をどのように分析しているか。また、残された課題はないのか。</p> <p>(2) 認知症の早期発見に向け、市民自身が物忘れや認知症の疑いをチェックできるタッチパネル式の機器の導入や、ホームページ上での簡易な認知症チェックの実施などは考えられないか。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;"><b>6</b></p> <p style="text-align: center;">30 番 近 藤 彰 治</p>	<p><b>1. 今冬の降雪について</b></p> <p>(1) 今冬の降雪量は、例年と比較しどうだったか。また、除雪体制に対する苦情などの件数及びその内容について聞きたい。</p> <p>(2) 雪による事故が毎年発生しているが、今冬の除雪中の事故について、件数及びその状況について聞きたい。</p> <p>(3) 例年、消雪用の地下水汲み上げによる地盤沈下が生じるが、今冬における地下水汲み上げによる地盤沈下の状況はどうだったか。</p> <p>(4) 市内の土木・管工事の事業者が事業に行き詰まり負債が生じた。この事業所は、除雪作業の路線も請け負っていたが、除雪作業で滞りはなかったか。また、どのように対応したのか。</p> <p>(5) 少雪の影響により、除雪待機補償料の前倒し支払いと緊急の金融支援策を行ったが、その状況を聞きたい。</p> <p>(6) 市道除排雪経費において追加補正予算の専決処分がなされた。この補正では、除雪費に不足が生じる見込みとなったため、今年度の一般会計予算に経費を増額するとしているが、現在の状況はどうなっているのか聞きたい。</p> <p><b>2. 要改良踏切について</b></p> <p>(1) 改正踏切道改良促進法に基づく改良が必要な踏切として、当市の中田原練兵場踏切が対象となっている。当該踏切の改良について、鉄道の運行主体であるえちごトキめき鉄道株式会社とどのように協議を進めていくのか聞きたい。</p> <p>(2) 当該踏切は、鉄道会社と自治体が、踏切内の歩道拡張や、車道と歩道を色分けするカラー舗装などの対策を講じなくてはならないとなっている。今後、どの様に改修がなされるのか、現段階での見込みやその内容について聞きたい。</p> <p>(3) 国が対策を義務付けている期限は平成 32 年としているが、今後のスケジュールはどうなっているか。</p> <p><b>3. 県立武道館について</b></p> <p>(1) 当市に建設予定の県立武道館の整備・運営を行う事業者が決定した。供用開始は平成 31 年 12 月 1 日とされているが、武道館を利用したオリンピック・パラリンピック事前合宿の誘致に当たり、このタイミングで間に合うのか。供用開始を半年程度早めるよう要望できないか聞きたい。</p>

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;"><b>7</b></p> <p style="text-align: center;"><b>4 番 宮 川 大 樹</b></p>	<p><b>1. 均衡ある発展と公共施設の配置について</b></p> <p>(1) 市町村合併により 13 区は活力が弱くなり、大型事業は合併前上越市の区域に集中しているとの不満の声を、合併から 12 年経った今でも耳にする。この点を踏まえ、合併後 10 年間実施する予定としていた地域事業費制度を平成 24 年で見直し、その後の大型事業は、旧市内に集中しているが、13 区を含めた均衡ある発展への配慮はどのように考えているのか。</p> <p>(2) 地域住民の生活に大きな影響を及ぼす公共施設の統廃合は、財政ありきでなく、住民の意思と利便性を尊重した中で適正配置すべきである。斎場については、当市と同等の面積を有する自治体では斎場を複数設置している所が多い中、均衡ある施設配置の観点から、頸北斎場についても、更新時期までの存続ではなく、その後の建替えも視野に入れるべきと考えるがどうか。</p> <p><b>2. 中核市移行の方向性について</b></p> <p>(1) 中核市移行の方向性について、3 月までに結論を出すとの答弁だったが結論はいかがか。</p> <p><b>3. ごみ袋不具合問題の対応について</b></p> <p>(1) 2 月の厚生常任委員協議会において、今後の対応として謝罪、措置、防止策の 3 つの論点を提示した。市では、子育て世帯に配付している燃やせるごみ指定袋引換券の対象を 10 リットルの袋から 20 リットルの袋に拡大する措置を講じるとしているが、被害を受けたのは子育て世帯だけでなく全世帯である。行政の公平性の観点からしても、全世帯に対して引換券を無料配付又は期間限定の割引の対応が考えられるが、市の対応はどうか。</p> <p><b>4. 新クリーンセンター稼働後のごみ分別について</b></p> <p>(1) 現在、当市のごみ分別は、環境への配慮の結果として 14 項目は細かいとの不満の声を聞く。新クリーンセンターの稼働に伴い、ごみの分別区分を簡素化できないか。</p> <p>(2) 分別区分の変更の日程はどうなっているのか。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p style="text-align: center;"><b>8</b></p> <p style="text-align: center;"><b>6 番 本 山 正 人</b></p>	<p><b>1. 要援護世帯除雪費助成制度について</b></p> <p>(1) 対象世帯の要件に、二親等以内の親族が徒歩 30 分以内で移動が可能な範囲に居住していない世帯とあるが、他の要件はクリアしていても、近所に親族を嫁がせているだけで、対象から外されてしまう。要件を見直すべきと考えるがどうか。</p> <p><b>2. 中山間地域への移住及び地域おこし協力隊について</b></p> <p>(1) 特に中山間地域を中心に、人口減少が進行し、深刻さを増している。そこに暮らす人々は、地域を守り、伝統行事や先人たちが築き上げた財産が朽ちぬように努力を重ねている。しかし、後継者不足や高齢化が進み、地域の不安は増している。地域を挙げて移住定住に取り組む意識を強化しなければならないと思うが、市では、どのように意識啓発に力を入れる考えか。</p> <p>(2) 定住を促すためには、隊員の受入れを望んでいる地域に的確な人材を呼び込む工夫が必要だと思うがどうか。</p> <p>(3) 全国的に地域おこし協力隊の募集が激化しているが、当市では、隊員から選ばれるための募集策に取り組んでいるのか聞きたい。</p>

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
9	<p><b>1. 組織管理、危機管理について</b></p> <p>(1) 指定ごみ袋の不具合問題に加えて市営施設の誘導灯カバーの落下事故が発生した。いずれも市の公表によって明らかになったのではなく、取材に対して事実関係を認めた旨の報道がなされている。組織管理、危機管理の要諦はいち早く事実関係を公表することにあると考えるがどうか。</p> <p>(2) 当市の情報公開は進んでいると認識しているが、今回の事例では、事実の公表が適切な時期にきちんと行われなかった。その根底には、職員の意識の中に「無謬（むびゅう）神話」があるのではないかと。職員の意識改革が必要と考えるが、市としての考えを聞きたい。</p> <p><b>2. 地域協議会のあり方等について</b></p> <p>(1) 地域協議会への諮問・答申について、諮問前から答申後の方針決定が既定路線にあり、形骸化しているのではないかと意見があるが、これに対する市の考えはどうか。</p> <p>(2) 地域活動支援事業について、追加募集、3 次募集を行うことの意義についてどのように考えているか。</p> <p><b>3. 要配慮者の個別避難計画について</b></p> <p>(1) 要配慮者の個別避難計画作成の状況はどうか。また、福祉避難所の指定に伴う避難対象者の個別避難計画作成の進捗状況はどうか。</p> <p>(2) 福祉避難所となる施設では、避難対象者を受け入れる場所や人員の確保はできているのか聞きたい。</p>
7 番 橋 本 洋 一	
順位	質 問 事 項
議席 氏名	
10	<p><b>1. 職員の時間外勤務の実態について</b></p> <p>(1) 長時間勤務による過労死が社会問題となっているが、健康で、かつ家庭的責任を果たしながら働くのが本来の姿と考える。また、適正な労働環境が市民サービスの向上につながると考える。このことを踏まえ、昨年度における本市職員の時間外勤務の実態について、以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 職員一人当たりの年間時間外勤務の平均時間数</p> <p>イ 全職員の時間外勤務時間の合計及び時間外勤務手当の額</p> <p>ウ 月 45 時間及び 80 時間を超えるものの人数</p> <p>エ 病気休暇及び休職者の人数（精神及び身体の別）</p> <p>(2) 時間外勤務削減に向けてどのような対策を行っているか。</p> <p>(3) 時間外勤務を削減するには、増員も含めた業務量に見合う適正な配置や人事異動のサイクルを伸ばすなどの対策が必要と思うがどうか。</p> <p><b>2. 消防団の今後のあり方について</b></p> <p>(1) 消防団員のなり手不足が課題となっているが、現状をどう認識しているか。</p> <p>(2) 新たに設置する消防団適正配置検討委員会の目的について聞きたい。</p> <p>(3) 消防部の統合、女性団員の地域での所属、消防団 OB の活用等について検討し、消防団活動の充実を図るべきと考えるがどうか。</p> <p>(4) 多くの企業から消防団活動に理解をいただいているが、市職員の消防団加入についてどのように考えているか。また、具体的に手立てを行っているか。</p> <p><b>3. 上越妙高駅周辺のにぎわいづくりについて</b></p> <p>(1) 当市の玄関口となった上越妙高駅の新幹線改札前 P R スペースの活用と駅前イルミネーション事業について、今後、どう取り組む予定か。</p> <p><b>4. 太刀の購入と購入後の活用方法等について</b></p> <p>(1) 2 月 26 日に開催された「山鳥毛フォーラム」に参加した率直な感想を聞きたい。</p> <p>(2) 購入の方法はどのような仕組みになっているのか、時系列に沿って聞きたい。</p> <p>(3) 寄附金集めの努力をどのように行っているのか。また、今後の取組予定を聞きたい。</p> <p>(4) 太刀購入後の活用方法について、具体的にどのように行っていく考えか。</p>
2 番 牧 田 正 樹	

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p>11</p> <p>10 番 石 田 裕 一</p>	<p>1. ドローンを活かしたまちづくりについて</p> <p>(1) 平成 28 年 11 月 1 日に「エアフォートサービス」との協定を結び、災害時にドローンの活用に向けて動き出し、平成 29 年度予算において「病虫害防除推進事業」で、空中防除作業が困難な箇所においてドローンを活用した防除実証を行い、その有効性の検証を進めるとしている。ドローンは空中写真撮影において大変有効なツールであるので、今後は観光や、市の PR、映像撮影にも応用が見込まれると考えるが、今後その方向にも積極的に活用する考えはあるか聞きたい。</p> <p>2. 自主財源の確保について</p> <p>(1) 今後、行財政改革の推進と合わせ税収の確保が重要と考えるが、収納率向上に向けた取組について聞きたい。</p> <p>(2) 市の広報やホームページに広告を掲載し、自主財源の確保に努めているが、市の施設のネーミングライツを募集し、又は施設内に有料広告を掲示し、より積極的に自主財源を確保する施策が必要と考えるがどうか。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p>12</p> <p>11 番 櫻 庭 節 子</p>	<p>1. 保育園の広域利用について</p> <p>(1) 働く女性たちの間では、職場が居住地以外の市町村にある場合、その職場がある市町村の保育園を利用することを望んでいる。このような場合、市はどう対応しているのか。</p> <p>2. 中山間地域振興の取組方針について</p> <p>(1) 買い物利便性向上モデル事業でどんな成果を期待しているか。全国では、地域のコミュニティスペースとなる「よろずや」とも呼ばれる拠点づくりが進む中、当市らしい地域の茶の間を兼ねた買い物拠点を作れないか。</p> <p>(2) 中山間地域では、交通手段の確保が今後の大きな課題のひとつである。地域住民が自主運営するコミュニティタクシー、市が車両を購入し自治会に運用を任せる形の地域交通サービスなど、全国でも様々な取組が行われているが、当市の中山間地域にはどんな形がふさわしいと考えているか。</p> <p>(3) 限界集落が増え続ける現状は急には変えられない。今後、特に移動が困難な冬季間の生活を支援するため、高齢者のための集合住宅のような環境を整備する必要はないか。</p> <p>3. 市民サービスについて</p> <p>(1) 市役所本庁舎を訪れる市民から「どこの課に行くべきか分かりにくく、訪ねた先でたらいまわしにされた。」という苦情をよく聞かすが、どのような防止対策をとっているか。</p>

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p>13</p> <p>21 番 栗 田 英 明</p>	<p>1. 地域協議会の課題と今後のあり方について</p> <p>(1) 当市の住民自治における生命線ともいえる「地域協議会」は、多くの課題を抱えているが、その中から次の点について、課題の認識と今後のあり方についての考えを聞きたい。</p> <p>ア 公募公選制 イ 無報酬 ウ 諮問のあり方 エ 地域活動支援事業</p> <p>(2) 地域の課題を地域で解決できる仕組みとして地域協議会が導入されたが、十分に機能しているか。また、課題となっている点は何か。</p> <p>2. 地域のまちづくりを担う住民組織について</p> <p>(1) 合併時に、13 区においては地域のまちづくりを担う住民組織が設立されたが、当初の目的に沿った活動ができているのか、その実態を聞きたい。</p> <p>(2) 合併前上越市でも、13 区同様の住民組織が区単位で設立されていくべきと考えるが、そのような組織はあるのか。</p> <p>(3) 市の事業は、今後ますます地域に協力を求めるものが増えてくると考えられるが、住民の意識が育っていない状況下では、町内会や住民組織の負担だけが増すことになる。住民の意識醸成と地域のまちづくりを担う住民組織の強化についての考えを聞きたい。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p>14</p> <p>3 番 丸 山 章</p>	<p>1. 当市職員の人材確保・育成等について</p> <p>(1) 職員の自己都合による退職や精神疾患等による休職等が多いと感じるが、原因をどう分析し、今後どのような手立てを講じていくのか聞きたい。</p> <p>(2) 当市では、職員のモチベーションを向上させるためにどのような対策を講じているのか聞きたい。また、業務に有効な資格を取得している職員又は取得した職員に対し、昇給等に反映させる考えはないのか。</p> <p>(3) 職員の採用に当たり、従来の学力試験中心の選抜だけでなく、特徴ある選抜方法により、市が求める人材を確保する考えはないのか聞きたい。</p> <p>(4) 職員が不祥事を起こした場合には懲戒基準により厳しく対処されているが、職員が成果を上げた事柄に対しては人事評価（昇給等）に反映されているのか。また、その場合の具体的な評価基準があるのか聞きたい。</p> <p>2. 当市の組織機構について</p> <p>(1) 職員数が年々減少している中、一般行政職級別職員数の平成 22 年 4 月 1 日現在と平成 27 年 4 月 1 日現在の職員数を比較すると、5 年間で 1 級から 4 級までの係長級以下の職員が 71 人減少しているが、副課長級以上の管理職が 10 人増えている。こうした状況は、最前線で担当業務に当たる係長級以下の職員に過度な負担がかかっていると思うが、この実態をどう見ているのか。</p> <p>(2) 平成 27 年 2 月に策定した第 3 次定員適正化計画では、平成 34 年 4 月 1 日の職員数の目標を 1,789 人にするとしているが、この人数は、平成 26 年 4 月 1 日の職員数から 192 人減少することになる。この計画の実現には、特に管理職の減員は避けて通れないと考えるがどうか。</p>

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
<p>15</p> <p>28 番 上 野 公 悦</p>	<p>1. 原発を取り巻く状況の新たな進展と課題について</p> <p>(1) 米山知事は、東京電力柏崎刈羽原子力発電所の再稼働問題をめぐり、①東電福島第 1 原発事故の原因②事故が健康と生活に及ぼす影響③安全な避難方法の 3 つの検証がなされない限り再稼働は議論できないとして、事故原因の検証を行う既存の技術委員会に加えて、健康への影響を検証する健康委員会と安全な避難方法を検証する避難委員会の 2 つを新設し、さらに、この 3 つの委員会を総括する検証総括委員会を 6 月を目途に立ち上げることにした。また、合わせて検証の工程表も示した。このことは、知事選時に県民に示した原発検証体制の強化だと理解している。市民の命と安全を守る立場から、県の原発政策をどのように評価し、市としてどう対応していくのか。</p> <p>(2) 東京電力は、これまで、柏崎刈羽原子力発電所の免震重要棟について、「一部の地震動に耐えられない可能性がある」と説明してきた。しかし、2 月 14 日に、これまでの説明とは異なり、想定する 7 パターン全ての基準地震動(耐震設計の目安となる地震の揺れ)に耐えられないことが明らかになった。しかもこのことは、平成 26 年に把握していたが、規制委員会や県、地元自治体に説明していなかったことも分かった。このことを踏まえ、以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 東京電力の信頼性についてどう考えているか。</p> <p>イ これまでの信頼性を損ねるやり方によって、「市町村による原子力安全対策に関する研究会」の東京電力柏崎刈羽原子力発電所への関わり方等について考え直すべき時にきていると考える。当市も立地自治体と同様に被害が想定される地元自治体であるとの認識で対応が必要だと思うがどうか。</p> <p>2. 子育て・就学支援のいくつかの課題について</p> <p>(1) 就学援助制度における新入学準備金の入学前支給は実施できないか。</p> <p>(2) 子ども医療費助成制度における一部負担金の撤廃を求めるがどうか</p>
順位	質 問 事 項
議席 氏名	
<p>16</p> <p>9 番 田 中 聡</p>	<p>1. 上越市の人口減少対策について</p> <p>(1) 当市の将来を考えるうえで人口減少は大きな課題であり、多岐にわたる分野に影響を及ぼす。地域振興の妨げとなり、市民活力低下の要因となり得る人口減少の状況をどのように考えるか。</p> <p>(2) 多くの地方都市が人口減少問題を抱えており、都市間の競争環境が激しくなると予想される。当市で安心して働き暮らすために、また、当市を選んでいただくために、どのような方針で対策を行う考えか。</p>

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
17	<p>1. 公民館の活用方法と今後の方向性について</p> <p>(1) 公民館が地域における各種活動を活発にしていくために使いやすい施設となっているか。また、合併前上越市の公民館には老朽化が進んでいるものもあることから、今後の方向性を聞きたい。</p> <p>2. 無銘一文字 (号 山鳥毛) と今後の観光施策について</p> <p>(1) この太刀を取得することによって、この地域にどのような恩恵があると考えているのか、改めて聞きたい。</p> <p>(2) これまでも「上杉謙信公のふるさと」として当市を PR してきたが、太刀の取得を機に、さらに上杉謙信公をメインに対外的にアピールし、名実ともに上杉謙信公のまちになれるように、受入環境、施設等を整備していく考えはないのか聞きたい。</p>
1 番 小 竹 俊 之	
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
18	<p>1. 太刀無銘一文字 (号 山鳥毛) の購入について</p> <p>(1) そもそも 3 億 2 千万円という額の根拠は何か。また 3 人の鑑定者がそろって同額の評価をしたということだが、税金で買うからには広く市民にその氏名と肩書、それぞれどのような所見を以て 3 億 2 千万円としたか、明らかにすべきだと考えるがどうか。</p> <p>(2) 新聞報道によれば林原美術館館長、谷一尚 (たにいちたかし) 氏が、上越市における維持管理を心配し「国宝は展示以上に現状を維持し、次代へ引き継ぐことが重要。上越市は管理方法や活用方法を含め、市民に丁寧の説明する義務がある」と強調されたという。同様に思うところであるが、この点どう考えるか。</p> <p>(3) 購入の如何に関わらず、半年にわたって太刀や謙信公、さらには「義の心」にいたるまで、市民の間でひろく議論されたことはそれなりに意義があったと考える。課題は、購入したという前提で、この太刀の存在をいかした「まちづくり」をどのように進めるかということと思うがどのように構想するか。</p> <p>(4) ふるさと納税、寄附金、募金の受付について、年限を設けていると聞くが、長期的に続ける考えはないか。</p> <p>2. 地籍調査について</p> <p>(1) わが国では、昭和 26 年から半世紀以上にわたり地籍調査が行われ、平成 27 年度末時点において全国の約半分の地域で調査が進んだ。一方、当市では、進捗率は 29%にとどまり、「過去には地籍調査が行われていましたが、現在は行われていません」(国土交通省 DATA より) との現況である。なぜ地籍調査が進まないのか。</p> <p>(2) 地籍調査を市町村が実施する場合、その調査に必要な経費の 1/2 は国が補助し、残りの経費の 1/2(全体の 1/4) は都道府県が補助することになっており、さらに市町村や都道府県が負担する経費は、80%が特別交付税措置の対象となっていることから、実質的には市町村は 5%の負担で地籍調査事業を実施することが可能である。これから先のまちづくりを考えた場合、速やかに地籍調査を行うべきと考えるがどうか。</p>
13 番 滝 沢 一 成	

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
19  19 番 渡 邊 隆	<p>1. 路線バスの無料化について</p> <p>(1) 国庫補助・県単補助の要件に該当しない路線を無料化にできないか。</p> <p>2. 水族博物館について</p> <p>(1) 現在、水族博物館の壁面を飾る魚の陶板の今後の扱いについて聞きたい。</p> <p>(2) 新水族博物館を核とした直江津の賑わい創出を期待するが、来館者をどの様にまちなかへ引き込むのか聞きたい。</p> <p>(3) 来年オープン予定の新水族博物館の対外的な戦略はどのように考えているか聞きたい。</p> <p>3. 謙信公祭について</p> <p>(1) ゲストの招へいにより話題となった謙信公祭であるが、今後、市民参加型の地域の祭りとして育てていくのか、方針を聞きたい。</p> <p>(2) 数年に一度の頻度で、例えば、甲府市の信玄公祭りと連携した「大合戦祭り」の開催などを考えてはどうか。</p> <p>4. 高田公園のイベント等について</p> <p>(1) 巨費を投じる一大イベントの観桜会は、経済波及効果も大きいとしているが、直接的に市の収入を得て、次年度以降の企画にいかすような取組も必要である。例えば、音や光の演出により付加価値を生み、来場者から料金を徴収するなど、市の収入に繋がられるような観光施策を企画する考えはないか。</p> <p>(2) 新年度の予算資料にある「東洋一」とうたう蓮まつりの踏み込んだ内容を聞きたい。</p>
順位	質 問 事 項
議席 氏名	
20  18 番 大 島 洋 一	<p>1. 上越版DMOの推進について</p> <p>(1) 当市の観光行政は、観光振興課及び観光コンベンション協会が主導してきているが、現状をどう総括しているか。また、例えば、関係者との連携や、来訪者の年齢層、居住区域などの分析に基づくターゲットを絞った誘客など、まだまだ足りない部分もあると考えるが、現状を踏まえ、どのような点を課題として認識しているか聞きたい。</p> <p>(2) 今後は上越版DMO (Destination Management/Marketing Organization) を推進すべきだと考えており、より積極的に進めていただきたいと強く思っている。検討は進められていると思うが、今後どのように施策を推進していくのか。また、推進していくための課題について聞きたい。</p> <p>(3) 観光施策の推進においては、市内外の関連できる自治体や団体などとの連携が大変重要だと考えている。市内でいえば中心部と周辺部との連携、市外でいえば近隣市である妙高市、糸魚川市、飯山市などの自治体や関連団体との連携が考えられるが、こうした連携を今後どのように強化していくのか。</p>

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p>21</p> <p>16 番 橋 本 正 幸</p>	<p>1. 三和区宮崎新田の残置産業廃棄物について</p> <p>(1) 三和区宮崎新田地内に残置されている産業廃棄物について、平成 29 年度から撤去作業に着手し、2 カ年での完了を目指すとの方針が打ち出された。地域住民にとっては 20 年来の悲願であり、この方針を大変喜んでいる。産業廃棄物の処理について、次の点を聞きたい。</p> <p>ア 処理計画策定の進ちょく状況と今後の工程</p> <p>イ 予算額の根拠</p> <p>(2) 処理を進めるに当たっては、地域住民の理解と協力が不可欠であると考えているが、この間の地元への説明は、地域協議会向けや町内会長会向けなどの一部にとどまっている。市民団体も含めた一般住民に対する説明を今後どのように行っていくのか。</p> <p>2. 国民健康保険税について</p> <p>(1) 国民健康保険税は、市民にとって大きな負担になっている。その一方、国民健康保険特別会計の財政調整基金は、平成 28 年度末見込みで約 8 億円、平成 29 年度末見込みでも約 3 億円にのぼっており、また、一般会計の財政調整基金の残高は平成 28 年度末見込みで約 127 億円と見込まれている。国民健康保険特別会計の財政調整基金の完全取り崩しや、一般会計からの繰り入れを財源に、国民健康保険税を 1 世帯につき 1 万円引き下げるべきと考えるが、検討できないか。</p>
順位	
議席 氏名	質 問 事 項
<p>22</p> <p>29 番 橋 爪 法 一</p>	<p>1. 関山演習場などでの日米共同訓練について</p> <p>(1) 日米共同訓練をどうみているか。また市民生活への影響についてどう認識しているか。</p> <p>(2) 3 度にわたり要望活動を行ったが、その詳細と成果について聞きたい。</p> <p>(3) 共同訓練は今後も継続されることが想定されるが、どう対応していくのか。</p> <p>2. 新斎場建設事業について</p> <p>(1) 本年 3 月 2 日に発表された新方針では、「新上越斎場建設事業と頸北斎場の今後のあり方については、別の問題として切り離して検討する」としているが、この意図について聞きたい。</p> <p>(2) 新方針では、「頸北斎場については、適正な施設管理の下で更新時期を迎えるまでの間は、維持管理に努め運営する」とのことだが、「存続する」と一般的な表現にせず、「更新時期を迎えるまでの間は」という文言を入れた理由を聞きたい。</p> <p>(3) 新斎場建設事業を進めるためにどう取り組んで行くのか。</p> <p>3. 介護保険における居宅介護住宅改修費について</p> <p>(1) 被保険者が入院・入所していても、退院・退所の予定が決まっており、住宅改修を行わなければ在宅生活に支障があると判断できる場合は、入院・入所中においても退院・退所を前提に住宅改修工事ができる仕組みになっている。しかし、その後不幸にして容態が急変し、退院・退所がかなわずに死亡してしまうと給付申請ができない。こうした事態を救済できる制度を作れないか。</p>

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
23	
15 番 平 良 木 哲 也	<p><b>1. 上越市内の医師等の確保について</b></p> <p>(1) 当市の医療を支える医師・看護師の現状について、どのように認識しているか。</p> <p>(2) 市としては、市内のすべての病院における医師等の確保に関し、市民の医療を守る立場で、県と連携して力を尽くすべきではないか。</p> <p><b>2. 「国宝太刀無銘一文字（号 山鳥毛）」購入事業について</b></p> <p>(1) 市民合意について、以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 市民合意を得るためにどのような取組をしてきたのか。また、その結果をどう認識しているのか。</p> <p>イ 事業に対する市民の賛否をどのように判断する考えか。</p> <p>(2) 行政の対応について、以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 購入の文化的学術的な可否をどこでどのように審議したのか。</p> <p>イ 購入に当たっての実際の交渉は、誰がどのようにするのか。その交渉担当者の権限はいかなるものか。</p> <p>ウ 購入後の維持・管理に関する留意点としてどのようなことを想定しているのか。また、どのように維持・管理を行うのか。</p> <p>(3) 歴史上の人物を英雄視することは、実際の郷土の歴史を形作り文化と経済を支えてきたのが、多くの民衆であるということの軽視につながりかねず、あたかも一人の「英雄」が歴史を動かしてきたかのような錯覚を与えかねないことから、歴史を見る視点には十分な注意が必要である。この刀剣の取得に当たって、そうした視点はどのようにいかされているのか。</p> <p><b>3. 金谷山の登坂路（通称レルヒロード）について</b></p> <p>(1) 金谷山の登坂路（通称レルヒロード）は、多くの市民の散歩コース等として親しまれているが、防犯灯（街灯）がなく、時間帯によっては危険である。安全確保と観光振興の視点で、防犯灯（街灯）を設置してはどうか。</p>